
沼津情報・ビジネス専門学校のプロモポリシー (卒業認定・専門士授与の方針)

本校は、学則にある「教育基本法に則り、学校教育法に従い、産業の発展に対応する情報処理及び関連する技術と商業分野における実務教育及び関連する部門の技術を教育するとともに教育に関する学科、衛生に関する学科、一般教養に関する学科も授けて、知性高く教養の深い近代的中堅技術者を養成し、産業の振興に寄与する」ことが教育目標であり、卒業生は学科ごとの専門教育を学習し、以下の能力等を有している。

- 専門分野についての基本的な技術・知識を習得し、社会のその分野の中で活用することができる。
- 情報処理、キャリア教育等社会人として必要な基本的なスキルを身につけている。
- 様々な立場の人々と協働して、問題を発見し解決にあたることができる。

ビジネスソリューション科のプロモポリシー (卒業認定・専門士授与の方針)

社会人として信頼される人材の育成を教育の基盤としています。挨拶や報告・連絡・相談などの基本行動やビジネスマナーを身につけることを学びの前提とし、そのうえでIT・データ・会計などの知識を土台に企業活動の仕組みを理解します。さらに、課題を発見・分析し、解決に向けて自ら考え行動できる人材の育成を目標としています。

ビジネスソリューション科では、社会人としてのビジネスマナーを基本として幅広い学習を行い、課題解決のための様々な知識、技術の習得を卒業の条件としています。

- [学びに向かう力・人間性]
地域社会に愛される技術者として、他者と協働し、自らを高め学び続けることができる
 - [知識・技能]
他者を支援するための、データ分析力やITの基礎的な知識・技能を身に付けている
 - [知識・技能]
問題解決・改善に必要な専門的スキルを身に付けている
 - [思考・判断・表現]
修得した知識を活用し、最も効果的な改善に向け自ら考え判断し、行動できる
-